

# 令和2年度 第2回 西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会 集約記録

- 資料送付日：令和2年7月14日（火）
- 返信期間：令和2年7月17日から8月10日
- 返信委員：8名
- 意見集計：塚澤貞明

## 1. 報 告 事 項

- (1) 令和元年度西東京ボランティア・市民活動センター事業報告【資料1】
- (2) 令和2年度西東京ボランティア・市民活動センター事業計画について【資料2】
- (3) 業務報告(4月、5月、6月)および業務予定(7月、8月)について【資料3】
- (4) 新型コロナ感染拡大防止の取り組みについて【資料4】
- (5) ぼらんていあ倶楽部 第110号発行について【別紙資料】
- (6) 情報セキュリティインシデントについて(報告)【資料5】

・事務局より資料を送付にて、上記事業を説明した。

(質問事項)

- 委員 令和元年度の事業報告について、夏ボラで中学生の参加が30名減っているが、何か理由があったのか。
- 事務局 市内の中学校（1校）が、平成30年度に夏休み期間中のボランティア活動を課題としていたが、令和元年度は学校が課題としなかったことが理由の一つと推測している。

## 2. 審 議 事 項

- (1) 令和元年度第5回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録(未定稿)について【資料6】

●令和元年度第5回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録を承認いただいた。

- (2) 第2回運営委員会 議事録作成について

●返信による意見のまとめを、記録とすることを承認いただいた。

### 3. 協 議 事 項

#### (1) 「気球くんプラン」への取り組みについて【資料7】

(ご意見 \* 原文掲載 )

- ・終息の見えない感染症により各々のボランティア活動への関心や機会が失なわれていく事に不安を感じております。傾聴ボランティアも施設等に於いても全て休止となっています。ハガキや在宅の方にはお電話等で近況を聞かせて頂く等「繋がっていますから」と云う安心感だけでも届けさせていただけたらとも思っておりますが。傾聴喫茶も7月より開く予定になっておりましたが、現況の厳しさもあり、当分の間活動を見合わせる事となりました。各項目に於いて実施へのご苦労が身にしみます。
- ・講座・講習会専門委員会において、災害ボランティア養成講習会及び災害 VC スタッフ養成講習会の内容を再構成するとともに、各関係機関や団体との調整を行い、講習会をメインとするのではなく、災害 VC 運営に向けた一連の取組の一環として実施し、社協職員にも積極的に関わっていただくことの必要性を再確認したところである。総合防災訓練の中止により、災害ボランティア養成講習会は中止とのことだが、これまでの議論の中で出てきた課題を踏まえてお願いしたい。
- ・新しい生活様式を踏まえた開催方法を検討する必要がある事業がいくつかあります。コロナ禍であっても、ボランティアをご希望する方へご案内できるようなプログラム作りや、実際にボランティアする際にボランティア希望者も受け入れる側も、安全に安心して実施するためには、どうしたらよいかご案内することも必要かと思えます。
- ・講演会・会議・連絡会等の実施については、リモートでのものも考慮してほしい。※各団体に対しての Zoom・Line 等の利用の際のサポートは、どこかでできないか。(または、そういう事業のことを考慮できないか)
- ・時が訪れ「気球くんプラン」遂行時には、協力を惜しみません。
- ・現状やむをえない判断をされているとお察しいたします。来年度以降も見通せない状況かと思えますが、今後の活動方針についてはどうお考えでしょうか？これまでの活動の積み重ねをつないでいけるような、あるいはコロナ後の社会においてボランティアの力をどのように地域へ再び広げていくのか、といった視座で収束後の活動を考えていけると良いのではないのでしょうか。
- ・取り組み状況の整理、おまとめ、ありがとうございました。この状況ですので、従来通りの実施は難しいものもたくさんあると思えます。とはいえ全てをあきらめるのではなく、方法を工夫したり、形を変えて実施できるものなど、皆さんで知恵を絞っていくことが大切ではないかと考えています。

●以上のご意見をいただきました。

## (2)各専門委員会の開催について【資料8】

(ご意見\* 原文掲載)

- ・ただし Zoom などを活用したオンラインでの開催も可能ではないかと考える。実施に向けては、事務局の負担や通信環境などの課題もあると思われるが、検討だけは、お願いしたい。
  - ・ただし、何らかの形で連絡がとりあえることも必要。
  - ・杉の子会でも、新しい生活様式に対応する生活ができず、もどかしい思いでいます。
  - ・実習大学生には、大学の用意したオンラインで活動内容の紹介を行いました。夏キャンプも実施出来ないため、実習生を受け入れできませんでした。
- 以上のご意見をいただき、事務局からの今年度「専門委員会」を開催しない提案について、了承いただいた。

## 4. そ の 他

### (1) 今年度運営委員会開催日程について【資料9】

(次回)

- 日時:令和2年9月8日(火) 18時30分～20時00分
- 会場:田無総合福祉センター 3階 第1会議室

(ご意見など)

- ・都合のつく限り参加させていただきます。
  - ・コロナ禍の対応で参加できません。
  - ・参加できるよう調整中。
- 年間予定について、確認いただきました。